

イベントレポート

2026.2.15(日)

オーガニックファームつくばの風農場（茨城県つくば市）で、中高校生を対象に農業体験イベントを開催いたしました。「フードロス削減に向けた社会の取り組み」について知ることを目的とし、収穫体験と講義を通じて食の課題と向き合いました。



有機農産物収穫体験

にんじんと縮みほうれん草の収穫体験や、農業用のカット道具を使って根切りや葉の処理にも挑戦していただきました。店頭ではあまり目にするこない規格外野菜を手にした生徒さんからは「形が悪くても味は変わらない」、天候や病害虫と戦う「有機栽培の大変さを感じた」といったご感想をいただき、食への理解と農業への興味が深まったことが伺えました。

にんじんの収穫▶



▲縮みほうれん草の収穫

フードロスについて考える

収穫体験後は、フードロスについて考える時間を設けました。国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（以下農研機構）様からは、露地野菜の生育予測技術の開発とフードロス削減について、イーサポートリンクからは有機栽培や流通のしくみについてお話ししました。「有機栽培しやすい・しにくい野菜はあるのか」「市場流通が複雑になったのはなぜか」など積極的なご質問をいただきました。



講義会場：JICA筑波/講義室（茨城県つくば市）

イベントを終えて

本企画は「社会的価値の創造」に向けた取り組みとして、株式会社三井住友銀行様よりお声がけいただき、農研機構様を含めた3社での農業イベントが実現しました。次世代を担う若者たちと、食の課題について考える貴重な機会となりました。



スタッフ一同（三井住友銀行×イーサポートリンク）

担当者から

学生の皆様が想像以上に興味・関心を持って参加してくださり、とても嬉しく感じました。

アグリビジネス本部担当者



今回の取り組みが学生様にとってフードロスについて考えるきっかけになれば幸いです。

経営企画部担当者